

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	永田 祐子
2. 研究課題名	CYP3A4阻害剤併用下の転倒における睡眠薬の影響についての 実態調査
3. 研究の概要	<p>マクロライド系抗菌薬(クラリスロマイシン、エリスロマイシン等)やアゾール系抗真菌薬(イトラコナゾール、ボリコナゾール等)は多くの薬物代謝に関わるCYP3A4を強力に阻害します。睡眠薬の多くはCYP3A4を主要な代謝酵素とすることが知られていますが、添付文書上でCYP3A4阻害剤との併用に関して注意喚起がない場合も多く、臨床上的影響は明らかになっていません。そこで本研究では、当院における転倒転落事例に対し、睡眠薬とCYP3A4阻害剤を含む併用薬と転倒転落への影響を明らかにすることを目的として実態調査を行います。</p> <p>【対象となる方】 2019年4月1日～2022年3月31日に当院のインシデント報告分析システム(CLIP)で入院中に転倒転落が報告された患者のうち転倒直前に睡眠薬を内服した方</p> <p>【調査方法】 下記に示す診療情報を福岡病院薬剤部で集計し、データの解析が行われます。</p> <p>研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を院内で作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表の管理は、研究代表者が責任をもって当院にて適切に管理いたします。研究対象者から本研究への参加を希望しない旨の申出があった場合には、直ちに当該対象者の試料および診療情報等を解析対象から除外し本研究に使用しません。</p>
(個人情報の利用の目的)	研究期間(データ収集期間):倫理審査委員会承認後から5か月間
4. 使用する診療情報	<p>以下の情報をインシデント報告分析システム(CLIP)および診療録、薬剤管理指導システム(PICS)から収集する。 年齢、性別、疾患、転倒日時、入院日、身長、体重、併用薬、白血球数、赤血球数、ヘモグロビン値、血小板数、総タンパク質、アルブミン値、AST、ALT、BUN、CRE、Na、K、Cl、CRP、転倒転落アセスメントシートスコア、睡眠薬の処方患者数、処方日、処方日数</p> <p>対象診療期間 2019年4月1日～2022年3月31日にCLIPで入院中に転倒転落が報告された方</p>
5. 使用する検体	該当なし
6. 病名	不眠症

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話 : 092-565-5534

FAX : 092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)